

## OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

### ● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

### ● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



### ● 登録申請フォーム <https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

#### 編集後記

#### 登録申請フォーム

今月号のボイスは八尾山の会林さんを書いていただいた。ボランティア活動をする理由が整理できた。特に高齢者の登山者の利点を挙げておられるところに納得。会員拡大というと若者を増やすことが強調されがちだが、私たち高齢者登山者の優位性にも目を向けることができた。

さて、4月下旬に「20歳から39歳の女性の人口減少率が50%以上となる自治体は消滅する可能性が高い」というニュース。夕食の準備をしつつ聞いていた私は「ふーんそうなんや」と一瞬納得。しばらくして寅子ならぬ「はて?」。若い女性が少ない＝出生率が下がる。それが市町村消滅の原因か? ニュースソースは構成メンバーの大半が男性という人口戦略会議。子どもが産める若い女性が少ないから人口が減少するという古い発想。誰が地方の活力を奪い自治体の破壊・消滅を進めてきたのか。そこに目をむけたい。99年から自公政権が進めた「平成の大合併」で市町村数は3232から1730(10年3月)になった。あれ?なんか違和感...というときに「はて?」と立ち止まってみるのはいい。そういう癖をつけたい。(高橋 明代)

\*\*\*\*\*

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース(きたろうHC)、にしよど(西淀労山)、ぼんぽん山(高槻)、こもれば通信((山の会こもれば)、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙(鹿児島労山)、兵庫労山会報、県連ニュース(和歌山労山)

発行日 2024年(令和6年)5月20日 No.459(2024年6月号)

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西